

# 令和2年度施政方針 取組実績一覧

令和4年2月

厚 木 市

# 目 次

I 安心政策	1
II 成長政策	9
III 共生政策	14
IV 快適政策	16
V 信頼政策	22

## 令和2年度施政方針取組状況

### 施政方針に掲げた項目数 158 項目

I 安心政策	53 項目	II 成長政策	30 項目
III 共生政策	16 項目	IV 快適政策	39 項目
V 信頼政策	20 項目		

# 令和2年度施政方針掲載事業一覧

## I 安心政策

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課					
1	I	安心	1	3	総合	私立幼稚園就園奨励事業費	幼児教育支援事業補助金	62,360	52,379	市内私立幼稚園17園に対し、私立幼稚園の教育及び保育環境の向上と、保護者の経済的負担軽減に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 17件	こども未来部	こども育成課					
2										総合			子ども・子育て支援新制度事業費	認定こども園新制度補助金	26,636	24,300	市内認定こども園7園に対し、移行により必要となる事務に係る経費及び保育環境の充実に要する経費の一部を補助した。 ・交付件数 7件
3	I	安心	1	3	総合	幼稚園教諭確保助成事業費	幼稚園教諭奨学金返済助成金	2,000	476	幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止のため、奨学金を利用して幼稚園教諭の資格を取得し、市内の私立幼稚園に勤務する幼稚園教諭に対し、返済金額の一部を助成した。 ・交付件数 5件	こども未来部	こども育成課					
4										総合			幼稚園教諭確保助成事業費	幼稚園教諭転入奨励助成金	400	100	幼稚園教諭の定住促進を図るため、市内の私立幼稚園に就職する又は勤務する幼稚園教諭に対し、市内への転入経費の一部を助成した。 ・交付件数 2件
5										総合			幼稚園教諭確保助成事業費	幼稚園教諭復職等奨励助成金	400	300	幼稚園教諭の確保、定着及び離職防止を図るため、市内の私立幼稚園に復職した幼稚園教諭に対し、就職準備金等の一部を助成した。 ・交付件数 3件
6	I	安心	1	3	総合	子育て日常生活支援事業費	子育て日常生活支援事業費	75,448	68,262	子どもを養育している子育て世帯に、紙おむつ等の日常生活用品を自宅配送し、経済的負担の軽減を図った。 ・支給件数 15,151件	こども未来部	子育て給付課					
7	I	安心	1	3	総合	子ども医療費助成事業費	子ども医療費助成事業費	850,648	647,620	0歳から中学校卒業までの入・通院の健康保険適用医療費の自己負担分を助成した。 ・助成件数 296,811件	こども未来部	子育て給付課					
8										総合			母子家庭等支援事業費	母子家庭等家賃助成事業費	147,368	139,441	母子家庭等に対し、福祉手当、家賃助成、就学祝金の支給及び資格取得に対する給付金の支給等を行った。
9										総合			ひとり親家庭等医療費助成事業費	ひとり親家庭等医療費助成事業費	166,836	141,532	ひとり親家庭等に対し、父又は母あるいは養育者とその児童(高校生まで)の保険適用医療の自己負担分を助成した。 ・助成件数 47,155件
10										経常			児童扶養手当給付事業費	児童扶養手当給付事業費	834,307	793,137	児童扶養手当に基づき、母子・父子家庭等に児童扶養手当を支給した。 ・支給延人数 19,321人
11										経常			母子生活支援施設等入所事業費	母子生活支援施設等入所事業費	8,012	1,005	経済的理由により、入院助産を受けることができない妊婦に対し、助産を実施した。 ・助産 3人
12	I	安心	1	3	総合	放課後児童対策事業費	待機児童対策放課後児童クラブ施設運営費補助金	16,262	15,292	待機児童が発生している清水・妻田小学校区のエリアで、待機児童を解消するため、公募により整備を行った民間児童クラブに対し、児童クラブ運営等のための補助金を交付した。 ・交付件数 1件	こども未来部	こども育成課					

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
13	I	安心	1	4	療育支援体制の確立について、支援を必要とする親子が幸せに暮らせるよう、療育相談センターまめの木を核とし、関係機関との連携強化や相談支援専門員のスキルアップを図る。	総合	療育支援事業費	療育相談センター運営事業費	65,515	54,563	18歳未満の発達に心配のある児童の保護者に対して療育相談、就学前までの児童に対して個別・グループでの経過観察及び親子サロンを行った。 ・経過観察(個別・グループ) ・支援延べ提供者数 4,303人 ・親子サロン 延べ利用者数 2,445人	福祉部	福祉総務課
14						総合	療育支援事業費	地域支援事業費	9,241	8,226	発達障がい理解促進を図るため、巡回相談・研修会等の地域支援を行った。 ・出張講座・各種研修 延べ参加者数 613人	福祉部	福祉総務課
15	I	安心	1	4	妊産婦等の悩みや不安を解消するため、相談体制を強化するとともに、家事・育児を援助するサービスや、保護者同士の交流の場を提供する。	総合	子育て支援事業費	子育て支援センター運営事業費	50,231	41,674	①子育て支援センターを運営した。 ・サロン室利用者数 33,081人 ・ほっとれもんてい利用者数 2,464人 ②移動子育てサロンを開催した。 ・移動子育てサロン利用者数 1,957人 ③相談業務を実施した。 ・子育て支援センター相談件数 858件 ・ほっとれもんてい相談件数 296件 ④子育て講座を開催した。 ・子育て講座参加者数 409人	こども未来部	子育て支援センター
16						総合	母子保健衛生事業費	母子支援事業費	18,544	11,044	産前・産後サポートとして、次の事業を実施した。 ①2,500g未満で生まれた子どもとその親を対象にした集いの場として、未熟児教室(バンダクラブ:親支援事業)を実施した。 ・受講者数 延べ102人 ・実施回数 10回 ②ふたご、三つ子の子どもたちとその親を対象にした集いの場として、多胎児教室(スマイルチェリー:親支援事業)を実施した。 ・受講者数 延べ99人 ・実施回数 9回 ③産後うつ傾向にある産婦を対象とした育児支援目的の集いの場として、産後育児支援教室(カンガルークラブ)を実施した。 ・受講者数 延べ328人 ・実施回数 20回 ④妊婦支援教室(べいほっぺ)を実施した。 ・通常の教室実施 受講者数38人、実施回数20回 ・プレババママ教室 受講者数26人、実施回数1回 ⑤産前・産後サポート相談員等による、家庭訪問及び面接、電話相談等を実施した。 ・家庭訪問 701件 ・面接 116件 ・電話及び文書 2,420件	市民健康部	健康づくり課
17						総合	子育て支援事業費	ほっとタイムサポーター事業費	6,706	4,381	妊娠に伴う疾病により安静が必要と判断された妊婦の方及び出産後6か月以内の方で、親族等から育児支援を受けられず、育児及び家事を行うことが困難な家庭にほっとタイムサポーターを派遣し支援を行った。 ・利用件数 176件	こども未来部	子育て支援センター
18						総合	子育て支援事業費	ほっとタイムクーポン券配布事業費	158	57	平成30年4月1日以降に第一子を出生した世帯に対し、ほっとタイムサポーターの初回援助が無料で利用できるクーポン券を配布した。 ・クーポン券利用者 13人	こども未来部	子育て支援センター
19	総合	子育てリフレッシュ事業費	子育てリフレッシュ事業費	1,000	408	子育てリフレッシュ講座を2回開催した。 ・参加者数 70人	こども未来部	子育て支援センター					
20	I	安心	1	4	総合	子ども予防事業費	定期予防接種事業費	536,763	466,359	令和2年10月からロタウイルスワクチンの接種を実施した。 ・対象者 1,884人 ・接種者 1,282人 ・接種率 68.0%	市民健康部	健康づくり課	

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
21	I	安心	6	4	児童虐待防止対策については、関係機関との連携により、早期の発見・対応を徹底し、「居所不明児童ゼロ」を継続する。	総合 児童虐待・DV対策事業費	児童虐待対策事業費	31,132	29,611	要保護児童対策地域協議会等を通じて、関係機関との緊密な連携を行った結果、「居所不明児童ゼロ」を継続した。 ①要保護児童対策地域協議会代表者会議 1回 ②要保護児童対策地域協議会実務者会議 6回 ③個別ケース検討会議 208回 ④児童虐待相談件数 357件 ⑤家庭訪問件数 493件	こども未来部	家庭相談課
22	I	安心	6	4	DV防止に向け、相談者の安全確保や自立支援を進めるとともに、啓発活動を充実させる。	総合 児童虐待・DV対策事業費	DV対策事業費	457	123	相談内容により、ケースに応じた支援を実施した。 ・DV相談件数 183件	こども未来部	家庭相談課
23	I	安心	2	4	団塊の世代が75歳以上となる2025年以降の医療・介護需要の増加を見据え、看護職、介護職、歯科衛生士等の人材確保を図るため、奨学金返済助成等を継続する。	総合 介護職人材確保支援事業費	事業所説明会等実施事業費	3,000	2,955	介護職に関心のある方を対象に、事業所説明会(就職相談会)を実施するとともに、介護を担う層を中心に、広く介護職に対する理解を深める事業を実施した。 ・事業所説明会開催回数 2回 ・来場者数 延べ97人	福祉部	介護福祉課
24						総合 介護職人材確保支援事業費	介護職員キャリアアップ等支援事業補助金	9,000	5,041	市内の介護保険指定事業所が、介護従事者のキャリアアップのために負担した研修等の経費または介護従事者がレベルアップを図るため、介護の仕事に必要な資格取得のための受講料の一部を助成した。 ・助成件数 195件	福祉部	介護福祉課
25						総合 介護職人材確保支援事業費	介護職転入奨励助成金	8,000	1,000	介護関係の有資格者で市内の介護保険事業所等に勤務し、かつ本市に転入した方に助成金を交付した。 ・助成件数 10件	福祉部	介護福祉課
26						総合 介護職人材確保支援事業費	介護福祉士等奨学金返済助成金	6,000	382	奨学金返済中の介護福祉士等の有資格者で、市内の介護保険事業所等に勤務する市民に対して助成金を交付した。 ・助成件数 3件	福祉部	介護福祉課
27						総合 介護職人材確保支援事業費	介護職復職等奨励助成金	8,000	800	介護関係の有資格者で、市内の介護保険事業所等に復職等した市民に対して助成金を交付した。 ・助成件数 8件	福祉部	介護福祉課
28						総合 看護職等人材確保支援事業費	看護職・歯科衛生士奨学金返済助成金	9,000	4,610	奨学金を返済している看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 45件	市民健康部	健康長寿推進課
29						総合 看護職等人材確保支援事業費	看護職・歯科衛生士転入奨励助成金	16,000	15,500	市内に転入した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 96件	市民健康部	健康長寿推進課
30						総合 看護職等人材確保支援事業費	看護職・歯科衛生士復職等奨励助成金	2,000	300	復職した看護職等に対し、助成金を交付した。 ・助成件数 3件	市民健康部	健康長寿推進課
31	総合 看護職等人材確保支援事業費	看護職人材確保事業交付金	300	300	厚木地区看護部長に対し、厚木地区看護職合同就職相談会に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 1件	市民健康部	健康長寿推進課					
32	I	安心	2	4	「地域包括ケア社会」の実現に向け、第8期となる「高齢者保健福祉計画・介護保健事業計画」を策定します。	経常 高齢福祉事務経費	高齢福祉事務経費	80	46	「高齢者保健福祉計画・介護保健事業計画(第8期)」を策定した。	福祉部	介護福祉課
33	I	安心	3	4	障害福祉サービスの充実を図るため、第6期となる「障がい者福祉計画」を策定する。	総合 障害者地域生活支援事業費	障がい者福祉計画策定事業費	82	56	厚木市障がい者福祉計画(第6期)を策定した。	福祉部	障がい福祉課
34	I	安心	3	4	重度の自閉症者を専門的かつ適切に支援する事業所を開設する。	総合 障害福祉サービス開設準備・運営経費補助金	障害福祉サービス開設準備・運営経費補助金	4,800	4,800	重度の自閉症者を対象に専門的かつ適切に支援できる生活介護事業所1か所の新設に対し補助を行った。	福祉部	障がい福祉課
35	I	安心	3	4	歯科医師会が実施する障がい者歯科診療に対する支援に取り組む。	総合 障がい者歯科診療運営費補助金	障がい者歯科診療運営費補助金	34,752	34,752	障がい者の歯科診療を運営する厚木歯科医師会に対し、運営に必要な経費の一部を補助した。 ・患者数 1,789人	市民健康部	健康長寿推進課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
36	I	安心	4	4	日常生活で運動する機会の少ない高齢者・障がい者の健康保持・増進に取り組む。	総合	健康スイミング事業費	健康スイミング事業費	14,563	160	新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図ることが困難であったことから、令和2年度の事業を全面中止とした。	市民健康部	健康長寿推進課
37	I	安心	4	5	市民の皆様様の健康づくりや食育を推進するため、「第3次健康食育あつぎプラン」を策定する。	総合	健康づくり事業費	第3次健康食育あつぎプラン策定事業費	2,041	1,943	市民の健康意識及び食育推進を図るため、「第3次健康食育あつぎプラン」を作成した。	市民健康部	健康長寿推進課
38	I	安心	4	5	あゆコロナちゃんGENKIポイント事業を引き続き実施する。	総合	健康づくり事業費	あゆコロナちゃんGENKIポイント事業費	3,992	3,348	各種健診・検診の受診等によりポイントを付与し、抽選で特典が当たる「あゆコロナちゃんGENKIポイント事業」を実施した。 ・参加延べ人数 10,979人	市民健康部	健康長寿推進課
39	I	安心	4	5	国民健康保険事業については、安定的な事業運営を確保するとともに、被保険者の健康課題の分析結果に基づき、生活習慣病の潜在的なリスク把握や重症化予防等に取り組む。	総合	データヘルス計画推進事業費	データヘルス計画推進事業費	45,092	36,895	データヘルス計画に基づき、次の事業を実施した。 ①特定健康診査未受診者に対し、受診勧奨を実施した。 ・受診勧奨通知送付数 37,080通 ・電話勧奨件数(新規健診対象者) 414件(不通等含む) ②特定保健指導未利用者に対し、利用勧奨を実施した。 ・利用勧奨通知送付件数 588通 ・電話利用勧奨 1,093件 ・コールセンターからの再勧奨電話 187件 ③健康教室を開催した。 ・RIZAPオンライン運動セミナー及び上映会 参加者77人 ・お米と健康 参加者 19人 ・血流改善セミナー 参加者 24人 ④糖尿病性腎症Ⅱ期Ⅲ期の方に、医師との連携により保健指導を実施した。 ・参加者 23人(終了者22人) ⑤生活習慣病の治療を中断していると推測される方を対象に医療機関への受診勧奨を実施した。 ・勧奨通知送付数 254通 ・電話勧奨 246件(不通等含む) ⑥健診結果の異常値を放置していると推測される方を対象に医療機関への受診勧奨を実施した。 ・勧奨通知送付数 813件 ・電話勧奨 603件(不通等含む) ⑦ロコモティブシンドロームの測定会を開催した。 ・健康教室と同時開催 参加者 12人 ⑧重複服薬が疑われる方に対し、指導を行った。 ・通知送付数 64通 ⑨差額通知により、ジェネリックへの切り替えを促した。 ・通知送付数 6,337通	市民健康部	国保年金課
40	I	安心	-	5	後期高齢者医療制度事業については、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向け、準備を進める。	総合	健康診査事業費	健康診査事業費	132,101	107,041	①健診実施医療機関76か所において長寿健康診査を実施した。 対象者数 26,468人 受診者数 9,023人 ②人間ドック受診希望者に対し費用の一部を助成した。 助成費 20,000円 実績 385人	市民健康部	国保年金課
41	I	安心	4	5	がん予防対策については、肺がん施設検診において、新たに喀痰(かくたん)からがん細胞を確認する検査を実施するとともに、がん検診受診率向上に取り組む。	総合	健康増進事業費	がん検診事業費	496,472	412,872	がんの早期発見・早期治療を図るため、各種がん検診を実施した。 ・受診者数 68,070人 ・受診率 21.3% ・喀痰細胞診実施者数 1,981人	市民健康部	健康づくり課
42	I	安心	-	5	市立病院については、信頼される医療の提供を継続していくため、救急患者の積極的な受入れによる「断らない救急」の実現や、後発医薬品への切替えによる費用の抑制化等、徹底した経営改善を行う。	-	予算事業なし	予算事業なし	-	-	断らない救急の実現に向け、救急応需ワーキンググループを設置し、救急受入体制の見直しを図った。また、薬品費及び診療材料費の抑制化等に向けては、院内の各種委員会において、安心・安全で効率的な使用について検討した。	市立病院	経営管理課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
43	I	安心	-	自治会を始めとする地域活動団体やボランティア団体等への支援を行うとともに、地域活動を維持することができるよう、担い手の育成に取り組む。	その他	自治会活動事業費	自治会活動補助金	66,913	66,018	216の単位自治会及び15地区の地区自治会連絡協議会が実施する運動会、美化清掃、防災対策等の自治会活動に対し、補助金を交付した。	協働安全部	市民協働推進課	
44					総合	市民活動推進事業費	市民活動サポート推進費	3,561	2,865	①ボランティア相談を実施した。 ・実施件数 8件 ②ボランティア講座を開催した。 ・講座開催回数 3回 ③市民活動の拠点となるボランティアセンターを運営し、市民活動団体等の活動支援を行った。 ・利用者数 6,714人 ・相談件数 158件 ④若い世代のボランティア活動への意識啓発及び人材育成を図るため、様々な分野の活動プログラムを提供する夏休みボランティア体験を実施した。 ・参加者数 24人	協働安全部	市民協働推進課	
45					総合	市民活動推進事業費	市民活動推進補助金	700	659	市民活動団体が行う社会福祉の増進及び環境保全等を図る公益的な活動に対し、補助金を交付した。 ・交付団体数 7団体	協働安全部	市民協働推進課	
46					総合	市民協働推進事業費	市民協働推進事業費	5,962	3,414	①市民協働提案事業を実施した。 ・市民提案型事業実施件数 4事業 ・行政提案型事業実施件数 0事業 ②令和3年度実施事業認定件数 7事業 ③共催、後援、実行委員会など、様々な形態により市民協働事業を実施した。 ・実施事業数 253事業	協働安全部	市民協働推進課	
47					I	安心	5	5	地域福祉推進委員会を支援する。	総合	地域福祉推進事業費	地域福祉推進事業費	151
48	I	安心	5	5	見守り活動の充実や居場所づくり等の施策を推進するため、第5期となる「地域福祉計画」を策定する。	総合	地域福祉推進事業費	地区地域福祉推進委員会交付金	23,100	23,100	市内15地区の地区地域福祉推進委員会の活動を支援するため、社会福祉協議会を通して各地区に交付金を交付した。 ・交付件数 1件	福祉部	福祉総務課 地域包括ケア推進課
49	I	安心	5	5	友好都市締結15周年を迎えた韓国軍浦市を始め、海外友好都市等との交流事業を推進し、未来を担う子どもたちや多くの市民の皆様に交流の機会を提供する。	総合	国際交流推進事業費	海外友好都市受入派遣事業費	9,000	35	海外友好都市のPRを実施した。 ・海外友好都市PR写真展(本厚木駅前東口地下道ロードギャラリー) ・韓国軍浦市との友好都市締結15周年記念特別展示	政策部	企画政策課
50	I	安心	6	子どもや女性、高齢者、障がい者、外国人、LGBTQなど、あらゆる人権を理解し尊重する社会を目指し、「人権施策推進指針」に基づく施策を推進するほか、ワーク・ライフ・バランスの充実にも取り組む。	総合	男女共同参画推進事業費	男女共同参画推進事業費	1,156	891	①男女共同参画推進委員会を開催した。 ・開催回数 3回(うち2回書面開催) ②男女共同参画庁内推進会議を開催した。 ・開催回数 1回(書面開催) ③各種講座等を開催した。 ④情報誌を発行した。 ・発行回数 1回 ⑤その他啓発活動を実施した。 ・公民館活動発表会での啓発物品等の布置	協働安全部	市民協働推進課	
51					総合	人権啓発推進事業費	人権啓発推進事業費	3,995	3,220	人権啓発活動を実施した。 ・公民館活動発表会での啓発物品等の布置	協働安全部	市民協働推進課	
52					総合	人権教育・啓発推進事業費	人権教育・啓発推進事業費	969	679	市民一人一人の人権意識を高めるため、ヒューマンレレッジを開催した。 ・「子どもたちがメディアと上手につきあうために」参加者数 28人(会場参加、Zoom参加)	社会教育部	社会教育課	
53	I	安心	6	6	「成年後見制度利用促進基本計画」に基づく事業を推進するほか、権利擁護支援センター事業を拡充することにより、個人の権利と利益を守り、社会全体で支え合うまちづくりを推進する。	総合	高齢者の尊厳保持支援事業費	高齢者の尊厳保持支援事業費	13,087	12,580	①権利擁護支援センターに中核機関を設置した。 ・県内で4番目の設置 ・センター相談件数 823件 ・県内初の成年後見人候補者調整機能を整備 ②市長による成年後見等開始の申立を実施した。 ・申立件数 20件	福祉部	介護福祉課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
54	I	安心	7	6	総合	セーフコミュニティ推進事業費	セーフコミュニティ推進事業費	15,565	8,217	①セーフコミュニティの継続的な推進に向け、セーフコミュニティ総合指導員を地域に派遣して講習会を実施し、啓発活動を行った。 ②対策委員会における事故やけがの予防対策等、安心・安全に関する取組や活動を推進した。	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課
55	I	安心	8	6	総合	本厚木駅周辺環境浄化対策事業費	本厚木駅周辺環境浄化対策事業費	48,664	46,792	①番屋配置の客引き行為等指導員10人(ローテーション)による本厚木駅周辺のパトロールを始めとした防犯活動を実施した。 ②本厚木駅周辺環境浄化対策協議会による定期的な環境浄化パトロール等を実施した。 ・パトロール回数 1回	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課
56	I	安心	8	6	総合	安心・安全対策整備事業費	防犯カメラ設置費補助金	1,620	925	自治会から申請があった4台(4団体)の防犯カメラの設置に対し、県と併せて補助を行った。	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課
57	I	安心	8	6	総合	振り込め詐欺等防止装置購入費補助金	振り込め詐欺等防止装置購入費補助金	2,400	1,753	特殊詐欺等の被害に遭いやすい傾向にある70歳以上の高齢者に対し、迷惑電話防止機能付き電話機等の購入に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 303件	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課
58	I	安心	8	6	総合	消費生活相談・消費者意識啓発事業費	消費生活相談事業費	11,234	10,984	専門知識を有する消費生活相談員による適切な相談を実施した。 ・新規相談件数 1,468件	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課
総合					消費生活相談・消費者意識啓発事業費	消費者意識啓発事業費	289	70	①消費生活懇話会委員会会議を開催した。 ・会議開催回数 2回 ②悪質商法被害未然防止キャンペーン及び公民館まつりにおける啓発活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	協働安全部	セーフコミュニティくらし安全課	
60	I	安心	8	7	総合	交通安全対策事業費	「市内交通事故ゼロ」対策事業費	1,100	1,067	交通事故は交差点で多く発生していることから交差点での安全対策として、注意喚起看板等の設置を行った。 ・設置枚数 116枚	協働安全部	交通安全課
61	I	安心	-	7	経常	交通安全施設事業費	交通安全施設事業費	75,219	87,653	外側線や交差点マークなどの路面標示及びベンガラやグリーンカラー舗装の新設・補修を行った。また、ガードレールや車止め及び街路灯やカーブミラーなどの安全施設の新設・補修を行った。	道路部	道路維持課
62	I	安心	8	7	総合	放置自転車対策事業費	放置自転車対策事業費	20,019	15,343	放置自転車の移動・整理業務や駐輪場利用の誘導等自転車等利用者のマナー向上に取り組んだ。 ・放置自転車移動台数 695台	協働安全部	交通安全課
63	I	安心	9	7	総合	国土強靱化地域計画作成事業費	国土強靱化地域計画作成事業費	5,687	3,960	本市の現在の脆弱性の分析等を行い国土強靱化地域計画を策定した。	市長室	危機管理課
64	I	安心	9	7	総合	地区別防災マップ作成事業費	地区別防災マップ作成事業費	6,279	1,344	県からのデータ提供が遅れたため、令和3年度に作成することとした。	市長室	危機管理課
65	I	安心	9	7	総合	オールハザードマップ等作成事業費	オールハザードマップ等作成事業費	15,500	0	県からのデータ提供が遅れたため、令和3年度に作成することとした。	市長室	危機管理課
66	I	安心	9	7	総合	被災者支援システム整備事業費	被災者支援システム整備事業費	23,269	22,889	被災者生活再建支援システムを導入した。	市長室	危機管理課
67	I	安心	9	7	総合	地域防災力強化事業費	電気自動車供給システム整備事業費	16,100	1,667	①16公民館及び4保育所に対して、非常時に電気自動車から電力の供給を受けることが出来るように施設修繕を実施した。 ②電気自動車から施設に送電する際に必要となる可搬式外部給電器を6台整備した。	市長室	危機管理課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課		
68	I	安心	9	7	7	新たな「耐震改修促進計画」を策定し、木造住宅等の耐震化を促進する。	- 予算事業なし	-	-	県耐震改修促進計画の改定が1年延長されたため、現計画の計画期間を1年延長する改定を行った。	まちづくり計画部	建築指導課		
69						総合	木造住宅耐震改修促進事業費補助金	木造住宅耐震改修促進事業費補助金	13,000	7,160	木造住宅の耐震診断14件、耐震改修設計9件、耐震改修工事5件の補助を行った。	まちづくり計画部	建築指導課	
70	I	安心	9	7	7	盛土造成宅地における滑動(かつどう)崩落(ほうらく)の危険箇所を把握するため、新たに変動予測調査を実施する。	総合	宅地耐震化推進事業費	大規模盛土調査事業費	6,000	5,731	大規模盛土造成地の造成年代調査及び変動予測調査を実施した。 調査箇所 71か所	まちづくり計画部	開発審査課
71	I	安心	9	7	7	7	下水道事業会計	管渠建設費	公共下水道厚木排水区浸水対策北貯留管整備事業費(継続費)	900,000	600,000	本厚木駅周辺の浸水軽減を目的として、厚木北地区に貯留管を令和元年度から令和4年度までの継続事業として整備を進めており、令和2年度はシールドマシンの発進立坑や作業ヤードの整備を実施した。	都市整備部	下水道施設課
72							下水道事業会計	管渠建設費	公共下水道整備事業費	26,000	16,624	汚水処理整備計画に基づき市街化調整区域の下水道整備を進めるため、七沢地区において実施設計と土質調査、飯山地区において土質調査を実施した。	都市整備部	下水道施設課
73							下水道事業会計	管渠建設費	公共下水道整備事業費(継続費)	68,890	55,519	浸水対策を目的として、岡田5丁目地区において雨水管渠の整備を実施した。	都市整備部	下水道施設課
74	I	安心	9	7	7	準用河川の維持管理計画策定に向けた現況調査を実施する。	総合	準用河川安全対策事業費	準用河川安全対策事業費	12,500	9,013	準用河川の管理施設の機能及び流下能力を確保し、治水安全度の向上を図ることを目的とした河川の維持管理計画を策定するための基礎資料となる、現状把握調査を行った。	都市整備部	河川ふれあい課
75	I	安心	9	8	8	準用河川恩曾川の水位をリアルタイムで観測することができる監視カメラを増設する。	総合	準用河川安全対策事業費	準用河川安全対策事業費	5,500	5,036	降雨による増水状況が把握できるよう水位観測施設監視カメラを飯山地区内に1基増設した。	都市整備部	河川ふれあい課
76	I	安心	9	8	8	相川分署の移転整備を推進する。	総合	消防庁舎整備事業費	相川分署新築事業費(継続費)	133,976	120,558	杭工事が完了し、建設工事に着手した。	消防本部	消防総務課
77	I	安心	9	8	8	南毛利分署の移転整備を推進する。	総合	消防庁舎整備事業費	南毛利分署新築事業費(継続費)	104,121	73,356	杭工事が完了し、建設工事に着手した。	消防本部	消防総務課
78	I	安心	9	8	8	消防団活動の安全性に万全を期すため、全消防団員に新たなヘルメットを配布し、活動環境の充実に取り組む。	総合	消防団活性化事業費	消防団活性化事業費	10,942	13,497	①消防団員装備品の改善及び消防団安全装備品の整備を行った。 ・防火衣 52着 ・保安帽 579個 ・切削防止用保護衣 52着 ・トランシーバー 123個 ②大規模災害サポート隊の体制の充実に取り組む。 ・隊員数 65人 ・資機材取扱等訓練や机上訓練等を実施	消防本部	消防総務課
79	I	安心	9	8	8	増加する救急需要に対応するため、救急車の適正利用を促進するとともに、小・中学生を対象とした救命講習会を開催し、若年層への応急手当の普及を図るほか、医療機関との連携により救急救命士の研修体制の充実に取り組む。	総合	救急推進事業費	応急手当普及啓発活動事業費	2,710	3,410	①救命講習会を開催した。 ・普通救命講習会Ⅰ・Ⅲ 44回 1,398人 ・普及員再講習会 4回 22人 ②あつぎ救急フェアを開催した。 ・来場者数1,500人	消防本部	救急救命課
80	I	安心	-	8	8	風水害対策として、救命ボートや救命胴衣を追加配備する。	その他	消防団救命ボート整備事業費	消防団救命ボート整備事業費	8,591	7,991	消防団用救命ボート8艇(船外機、救命胴衣等を含む。)を整備した。	消防本部	警防課
81	I	安心	9	8	8	あらゆる災害に対応するため、警察や県内消防機関との広域的な連携訓練を実施し、消火力の強化を図る。	総合	消防資器材整備事業費	消防資器材整備事業費	13,770	14,322	大規模災害を視野に入れ、人命救助活動に必要な資器材を適正に整備できたことから、円滑な救助活動が遂行でき、市民生活の安全確保及び各種災害による被害の軽減を図った。 また、コロナ禍でありながらも感染防止の徹底を図り、関係機関と連携して実践訓練を実施し、災害対応力の強化に努めた。	消防本部	厚木消防署 北消防署

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
82	I	安心	9	8	火災予防について、家庭の防火対策を推進するとともに、消防法令の違反対象物に対する是正指導を徹底する。	総合	防火意識啓発事業費	住宅防火対策推進事業費	395	138	①住宅用火災警報器の普及啓発に伴う戸別訪問を実施した。 ・実施件数 4,213件 ②市内における住宅用火災警報器の設置率調査を実施した。 ・設置率 89% ③様々な広報媒体を活用しての火災予防広報活動を実施した。	消防本部	予防課

## II 成長政策

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
83	II	成長	1	8	子どもたちが社会の多様な変化に順応し、生き抜く力を身に付けることができるよう、教育振興施策の方向性を示す「第2次教育振興基本計画」を策定する。	総合	第2次教育振興基本計画策定事業費	第2次教育振興基本計画策定事業費	681	315	令和3年度を期とする「第2次厚木市教育振興基本計画」を策定した。	教育総務部	教育総務課
84	II	成長	1	8	新たに小中学校適正規模等検討委員会を設置し、統廃合も含めた小・中学校の適正規模等について、学習環境や地域コミュニティへの影響を踏まえ検討する。	総合	小中学校適正規模等推進事業費	小中学校適正規模等推進事業費	800	679	「厚木市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」を策定するため、「厚木市立小中学校適正規模等検討委員会」を8回開催するとともに、意見交換会を開催した。	教育総務部	教育総務課
85	II	成長	-	8	教職員の多忙化解消については、スクールアシスタント事業を拡大する。	経常	スクールアシスタント事業費	スクールアシスタント事業費	7,076	6,744	教職員の負担軽減のため、学校敷地内の除草、簡易な樹木剪定、側溝清掃などの環境整備業務を外注した。 ・随意契約 62件	教育総務部	教育施設課
86	II	成長	-	9	校務支援システムを活用し、児童・生徒と向き合う教職員の労働環境の向上に努める。	経常	教育ネットワークシステム事業費	教育ネットワーク運営事業費	67,750	64,896	市立小・中学校と教育委員会を結んでいるネットワークを支援なく利用できるよう、適切な運用管理を行った。	教育総務部	教育総務課
87	II	成長	-	9	部活動の活性化に向け、部活動指導員の配置を拡大する。	その他	部活動等支援事業費	部活動指導員配置事業費	2,231	1,184	市立中学校に対し、部活動指導員を3人配置した。 ・派遣日数 延べ272日	学校教育部	教育指導課
88	II	成長	1	9	更なるICT環境の整備を図るため、新たな「学校教育情報化推進実施計画」を策定する。	総合	学校教育情報化推進計画策定事業費	学校教育情報化推進計画策定事業費	2,860	0	国のGIGAスクール構想により、学校のICT環境が一変した。新たな計画は、国の方向性を加味する必要があるため、国の計画策定に合わせることにし、策定を保留した。	教育総務部	教育総務課
89	II	成長	1	9	児童・生徒の学力向上については、「県内一学力向上のまち」の実現に向け、学力向上プロジェクトを展開するとともに、企業・大学と連携した理科教育や、ニュージーランドとの交流等を含めた英語教育、ICT機器を活用した小学校のプログラミング教育を充実する。	総合	学カステップアップ推進事業費	学カステップアップ支援員配置事業費	81,573	69,400	市立全小・中学校に対し、学カステップアップ支援員を配置した。(配置数は延べ人数) ・小学校 44人 ・中学校 34人	学校教育部	教職員課
総合						SEL教育基金事業費	SEL教育基金事業費	1,792	448	市立小学校10校において、おもしろ理科教室を開催した。 ・実施回数 12回	学校教育部	教育指導課	
総合						英語教育推進事業費	英語教育推進事業費	46,953	46,860	市立全小・中学校に対し、外国語指導助手(ALT)を配置した。 ・配置日数 小学校1,528日 中学校305日	学校教育部	教育指導課	
総合						小中一貫教育推進事業費	小中一貫教育推進事業費	4,216	3,702	①市内13中学校区において、小・中学校間の効果的なカリキュラム編成等について各研究グループごとに実践研究を実施した。 ②依知中学校と相川中学校へ非常勤講師を派遣した。	学校教育部	教育指導課	
経常						教育活動推進事業費	教育活動推進事業費	11,926	31,271	①児童・生徒の学習活動及び教職員の教育活動の向上を図るため、各種団体へ負担金・交付金を交付した。 ②学校における安全教育・安全管理を推進するための指導員を1人配置した。	学校教育部	教育指導課	
94	II	成長	1	9	「いじめ防止基本方針」に基づき、引き続きいじめ防止の未然防止と、早期の発見・対応に向けた取組を進めるとともに、学校教育指導員による学校訪問を実施し、児童・生徒指導の体制を強化することにより、「いじめゼロ」を目指す。	総合	学校支援プロジェクト推進事業費	学校支援プロジェクト推進事業費	2,890	2,745	①いじめ、暴力行為、少年非行などの問題行動等に適切に対応するため、学校支援プロジェクトチーム指導員を1人配置した。 ②プロジェクト会議を開催した。 ・小学校3校、中学校1校 年8回開催 ③市立小・中学校へ定期的に訪問した。 ・小学校70回 中学校39回 合計109回	学校教育部	教育指導課
95						経常	教育指導事務経費	教育指導事務経費	3,979	2,957	①いじめ防止対策委員会を開催した。 ・実施回数 4回 ②いじめ防止対策委員会専門委員による打合せを行った。 ・実施回数 5回	学校教育部	教育指導課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
96	II	成長	1	9	総合	青少年教育相談事業費	青少年教育相談事業費	63,318	58,909	①教育相談を実施した。 ・来所相談件数 3,654件 ・訪問相談件数 405件 ・電話相談件数 829件 ・電子メール相談件数 28件 ②小学校にスクールカウンセラーを派遣した。 ・派遣回数 355回 ③市立小・中学校に元気アップアシスタントを配置した。 ・配置回数 3,279回	学校教育部	青少年教育相談センター
97	II	成長	1	9	総合	登校支援推進事業費	登校支援推進事業費	6,898	6,320	不登校の未然防止と不登校の状況に応じた適切な支援のために会議の開催やアドバイザーの派遣をした。 ①不登校対策推進連絡会議を開催した。 ・開催回数 2回 ②不登校対策推進実践連絡会議を開催した。 ・開催回数 2回 ③課題改善ケース研究会を開催した。 ・参加校数 18校 ④教育相談コーディネーター連絡会議を開催した。 ・開催回数 3回 ⑤児童・生徒支援推進アドバイザーを派遣した。 ・市立小・中学校で実施する事例研究会や研修会へ派遣 32回 ・教育委員会で開催する不登校対策に関する会議・研修等への招へい 5回 ⑥学校計画訪問を実施した。 ・実施回数 360回	学校教育部	青少年教育相談センター
98					総合	適応指導教室運営事業費	適応指導教室運営事業費	11,174	10,161	①保護者セミナーを開催した。 ・開催回数 3回 ②新入学児童の保護者セミナーを開催した。 ・開催回数 1回	学校教育部	青少年教育相談センター
99	II	成長	1	9	総合	特別支援教育推進事業費	特別支援教育推進事業費	110,640	92,780	①就学相談を開催した。 ・実施回数 7回 ②教育支援委員会を開催した。 ・実施回数 5回 ③特別な支援を必要とする児童・生徒に対し、特別支援教育介助員を配置した。 ・配置人数 126人(延べ) ④特別支援教育に関する教育相談体制の促進及び支援体制の充実のため、特別支援教育指導員を1人配置した。	学校教育部	教育指導課
100					総合	特別支援教育推進事業費	インクルーシブ教育推進事業費	1,060	309	①毛利台小学校及び玉川中学校をモデル校に指定してインクルーシブ教育の研究に取り組んだ。 ②個別指導をするためのリソースルーム支援員を派遣した。 ・毛利台小学校63回 玉川中学校40回	学校教育部	教育指導課
101					総合	外国籍児童・生徒等支援事業費	外国籍児童・生徒等支援事業費	18,425	16,269	日本語指導協力者30人を市立小・中学校へ派遣した。 ・小学校17校 中学校9校	学校教育部	教育指導課
102	II	成長	1	9	総合	インターナショナルセーフスクールの再認証取得に取り組む。	インターナショナルセーフスクールの再認証取得に取り組む。	1,916	189	清水小学校、妻田小学校、睦合東中学校において、日本セーフコミュニティ推進機構による指導・助言を受けた。	学校教育部	教育指導課
103	II	成長	1	9	総合	児童・生徒登下校等安全推進事業費	児童・生徒登下校等安全推進事業費	8,359	7,069	①市内8か所に児童通学誘導員を配置した。 ②小規模特認校の玉川小学校で児童早期預かりを実施した。 ③防犯ブザーを配布した。 ・配布数 小学校 1,873個 中学校 370個 ④通学路の安全整備要望について対応した。 ・要望件数 小学校29件 中学校7件	学校教育部	学務課
104	II	成長	1	10	総合	学校給食施設整備事業費(中学校)	中学校給食施設整備事業費	12,080	10,280	市の附属機関である厚木市学校給食センターPFI事業者選定委員会による審議、評価を行い、選定した事業者と事業契約を締結した。	教育総務部	学校給食課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
105	II	成長	1	10	児童・生徒が快適な教育環境の中で安心して安全な学校生活を送ることができるよう、各校のトイレ改修を完了するとともに、校舎の改修を行う。	総合	小学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	小学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	【当初】101,423 【繰越分】255,844	【当初】83,006 【繰越分】94,639	安心・安全で快適な施設環境を確保するため、施設の改修工事を行った。 ・小学校トイレ修繕 2校(戸室小学校・依知小学校) ・小学校トイレ改修工事 3校(緑ヶ丘小学校・森の里小学校・上依知小学校)	教育総務部	教育施設課
106						総合	中学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	中学校校舎・体育館改修事業費(長寿命化)	【当初】57,181 【繰越分】348,594	【当初】48,926 【繰越分】275,608	安心・安全で快適な施設環境を確保するため、施設の改修工事を行った。 ・中学校トイレ修繕 1校(藤塚中学校) ・中学校トイレ改修工事 3校(小鮎中学校・玉川中学校・相川中学校) ・中学校外壁・屋根改修工事 1校(陸合東中学校)	教育総務部	教育施設課
107	II	成長	1	10	児童・生徒が快適な教育環境の中で安心して安全な学校生活を送ることができるよう、校庭の整備を行う。	総合	校庭整備事業費(中学校)	中学校校庭整備事業費	【当初】50,252 【繰越分】144,506	【当初】46,856 【繰越分】128,797	安心・安全で快適な屋外施設環境を確保するため、グラウンドの改修工事を行った。また、次年度の改修工事に向けた測量・実施設計委託を行った。 ・グラウンド改修工事 1校(林中学校) ・テニスコート修繕 1校(陸合中学校) ・グラウンド改修測量委託 1校(藤塚中学校) ・グラウンド改修実施設計委託 1校(藤塚中学校)	教育総務部	教育施設課
108	II	成長	1	10	児童・生徒が快適な教育環境の中で安心して安全な学校生活を送ることができるよう、特別教室への空調設備導入に向けた準備を進める。	総合	特別教室冷暖房設備設置事業費(小学校)	小学校特別教室冷暖房設備設置事業費	12,778	12,580	小学校の特別教室への冷暖房設備導入に向けた調査・検討資料を作成した。 ・小・中学校特別教室等冷暖房設備導入調査検討業務委託	教育総務部	教育施設課
109						総合	特別教室冷暖房設備設置事業費(中学校)	中学校特別教室冷暖房設備設置事業費	7,222	7,110	中学校の特別教室への冷暖房設備導入に向けた調査・検討資料を作成した。 ・小・中学校特別教室等冷暖房設備導入調査検討業務委託	教育総務部	教育施設課
110	II	成長	2	10	公民館を中心に、地域で子どもたちを育てる取組や家庭教育の充実、体育・文化の振興等を図る。	総合	家庭教育支援事業費	地域ぐるみ家庭教育支援事業費	104	0	新型コロナウイルス感染拡大により予定していた厚木市地域ぐるみ家庭教育支援フォーラムを中止した。	社会教育部	社会教育課
111						総合	家庭教育支援事業費	地域ぐるみ家庭教育支援事業交付金	900	628	地域ぐるみ家庭教育支援事業実行委員会等に対し、地域ぐるみ家庭教育支援事業に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数15件	社会教育部	社会教育課
112						総合	家庭教育支援事業費	家庭教育学級交付金	3,120	779	家庭教育の充実を図るため、幼稚園保護者会、小中学校PTA等に交付金を交付した。 ・私立保育園 1団体 ・幼稚園保護者会 8団体 ・市立小中学校PTA 22団体 ・私立初等学校 1団体	社会教育部	社会教育課
113						総合	家庭教育支援事業費	家庭教育情報提供事業費	338	95	家庭教育の充実を図るため、家庭教育情報提供講演会を開催した。 ①「ベップトーク～子どもを勇気づける言葉」オンライン講演会 参加者数444人 ②「子どものSOSに気づくために～自備行為や不登校など子どもが抱えるこころの問題に保護者がどう向き合えばよいか」オンライン講演会 参加者数81人	社会教育部	社会教育課
114						総合	家庭教育支援事業費	「早寝早起き朝ごはん」啓発推進事業費	59	58	「早寝早起き朝ごはん」を啓発するため、啓発物品やチラシを配布するとともに、広報あつぎなどに啓発記事を掲載した。 ・啓発活動実施回数 54回	社会教育部	社会教育課
115	総合	公民館活動事業費	公民館活動事業費	24,050	12,422	各公民館において、社会教育法第20条及び第22条の規定に基づく各種学級・講座を開設するとともに、文化振興事業、コミュニティ事業、スポーツ及びレクリエーション推進事業を実施した。	社会教育部	社会教育課					
116	II	成長	2	10	厚木北公民館の新築整備に向け、整備方針を策定するとともに、建設用地の取得を進める。	総合	公民館整備事業費	厚木北公民館整備事業費	35,946	22,290	解体工事に向けた解体設計委託並びに用地購入、物件移転補償等及び整備方針の策定を行った。	社会教育部	社会教育課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
117				市民講師や市内5大学、企業による充実した講座を開催する。	総合	あつぎ協働大学開設事業費	あつぎ協働大学開設事業費	1,180	307	新型コロナウイルス感染症の影響で中止した。	協働安全部	文化生涯学習課	
118	II	成長	3		10	総合	生涯学習振興事業費	輝き厚木塾開設事業費	989	968	5月～8月の前期講座については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止したが、10月～1月の後期講座については、本事業の感染症予防ガイドラインを策定し開講した。 ・講座数 75講座、受講者数 606人	協働安全部	文化生涯学習課
119	II	成長	3	10	総合	生涯学習振興事業費	生涯学習推進計画策定事業費	2,100	1,408	令和3年4月からスタートする第3次厚木市生涯学習推進計画第1期基本計画を策定するに当たり、市民から生涯学習に関する意見を聴くための意向調査を実施した。	協働安全部	文化生涯学習課	
120				市民の皆様や関係団体との協働による「あつぎ市民芸術文化祭」や、文化振興財団と連携した文化芸術事業を実施する。	総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	野外彫刻造形展開催事業費	432	0	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。	協働安全部	文化生涯学習課	
121	II	成長	4		10	総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	市民文化祭開催事業費	2,225	3	①新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。 ②市民文化祭運営委員会を1回開催した。	協働安全部	文化生涯学習課
122					10	総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	市民芸術祭開催事業費	2,252	1	①新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。 ②市民芸術祭運営委員会を2回開催した。	協働安全部	文化生涯学習課
123					10	総合	あつぎ市民芸術文化祭開催事業費	あつぎミュージックフェスティバル開催事業補助金	1,000	300	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。	協働安全部	文化生涯学習課
124	II	成長	4	10	総合	文化芸術振興計画策定事業費	文化芸術振興計画策定事業費	2,100	1,419	令和3年4月からスタートする第2次厚木市文化芸術振興計画第1期基本計画を策定するに当たり、市民から文化芸術振興に関する意見を聴くための意向調査を実施した。	協働安全部	文化生涯学習課	
125	II	成長	4	10	-	予算事業なし	予算事業なし	-	-	市ホームページリニューアルに併せ、市ホームページ内に博物館専用のページを作った。また、Facebookを活用した、周知活動を実施した。	社会教育部	文化財保護課	
126	II	成長	4	10	総合	郷土博物館活動推進事業費	「(仮称)渡辺華山展」プロジェクト事業費	6,897	6,645	特別展『優しい旅びと・渡辺華山展「厚木六勝」と「游船日記」』を開催した。 ・来館者 8,180人	社会教育部	文化財保護課	
127	II	成長	1	11	総合	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	オリンピック・パラリンピック支援推進事業費	78,163	1,124	①ニュージーランドスポーツ協会による「STAY HOME ATSUGI」動画配信を実施した。 ②サッカーニュージーランド代表チームへの応援メッセージボール送付事業を実施した。 ・参加者 市内サッカーチーム 11チーム約160人 ③通訳ボランティアオンライン研修会を実施した。 ・参加者 55人 ④ニュージーランドの料理をレシピ検索サイトにて発信し、同国の食文化を広く伝える「Kiwi Cooking Project」を実施した。 ⑤AKG(あつぎキッズガイド)育成プロジェクト事業を実施した。 ・参加者 25人 ⑥共生社会ホストタウン事業を実施した。 ・共生社会オンラインセミナー 参加者 43人 ・Unity in Diversity NZ Program 参加者 市内在住又は在学の高校生8人 ・あすチャレ！ジュニアアカデミー 参加者 市内8小中学校 22クラス 742人 ⑦ホストタウン横連携事業「リレーソングプロジェクト」 ・本市が中心となってニュージーランドのホストタウン16自治体によるリレーソング動画を作成し、ニュージーランドへメッセージを届けた。	政策部	企画政策課	

No.	基本政策	基本施策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
128	II	成長	1	11	できる限り多くの児童・生徒が東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を観戦する機会を創出し、子どもたちの心に残る体験の場を提供する。	総合	オリンピック・パラリンピック体験支援事業費	オリンピック・パラリンピック体験支援事業費	9,937	0	東京オリンピック・パラリンピック大会の延期により事業なし。	学校教育部	教育指導課
129	II	成長	5	11	未来のトップアスリートを育成するため、「あつぎスポーツアカデミー」を充実させ、子どもたちの競技力向上や指導者育成を推進するとともに、体力向上・健康増進に向けた事業を展開する。	総合	市民スポーツ推進事業費	あつぎスポーツアカデミー推進事業補助金	4,780	4,571	①幼児体操アカデミー 5回 ・参加人数 10人 ②幼児運動アカデミー 1回 ・参加人数 6人 ③小学生体カづくりアカデミー 6回 ・参加人数 33人 ④小学生トレーニングアカデミー 2期 ・参加人数 51人 ⑤NAGASATOサッカーアカデミー 1回 ・参加人数 12人 ⑥中学生ソフトテニスアカデミー 3回 ・参加人数 222人	社会教育部	スポーツ推進課
130						総合	市民スポーツ推進事業費	市民体力向上推進事業費	1,487	202	・サーチウォーク(参加者:308人) ・動画配信事業「トレ&ストアットホーム」	社会教育部	スポーツ推進課
131	II	成長	5	11	飯山グラウンドを始めとした、市民の皆様のご多様なスポーツ活動の場となる施設の整備等を推進する。	総合	飯山グラウンド整備事業費	飯山グラウンド整備事業費	28,930	32,142	・飯山グラウンド野球場AB面バックネット改修修繕	社会教育部	スポーツ推進課
132	II	成長	-	11	令和3年度の「ねんりんピックかながわ2021」の開催に向け、健康マージャンのリハーサル大会を開催し、ねんりんピックへの機運醸成を図る。	その他	ねんりんピック開催準備事業費	ねんりんピック開催準備事業費	2,584	0	令和2年度に開催予定だったが、ねんりんピック岐阜2020大会が新型コロナウイルス感染症拡大の影響から1年延期となり、かながわ大会も1年延期となったため、令和2年度は事業を行わなかった。	社会教育部	スポーツ推進課

### Ⅲ 共生政策

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
133	Ⅲ	共生	1	12	総合	環境基本計画改定事業費	環境基本計画改定事業費	3,454	3,454	令和2年度で計画期間が満了する第4次厚木市環境基本計画について施策等を検証するとともに、新たに基本目標や重点取組等を設定し、第5次厚木市環境基本計画を策定した。	環境農政部	環境政策課
134	Ⅲ	共生	1	12	総合	温暖化防止普及啓発事業費	温暖化防止普及啓発事業費	1,100	945	環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進など温暖化防止に関する普及啓発事業を実施した。 ・①環境学習講座の実施 神奈川工科大学学生 80人 ・②みどりのカーテンぐらんぶり2020 11者	環境農政部	環境政策課
135	Ⅲ	共生	1	12	総合	スマートハウス推進事業費	スマートハウス推進事業費補助金	10,400	10,649	住宅用太陽光発電システムなどの設置費の一部を補助した。 ・補助件数①太陽光118件②蓄電池87件③HEMS30件④燃料電池11件⑤ゼロ・エネルギー・ハウス6件など	環境農政部	環境政策課
136	Ⅲ	共生	1	12	総合	温暖化防止普及啓発事業費	地球温暖化対策実行計画改定事業費	2,500	2,420	令和2年度で計画期間が満了する厚木市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)について、長期目標や温室効果ガス排出量算定方法等の全面見直しを行い、改定した。	環境農政部	環境政策課
137	Ⅲ	共生	2	12	総合	ごみ減量化・資源化推進事業費	一般廃棄物処理基本計画等策定事業費	13,000	8,712	本市における、ごみ減量化・資源化の更なる推進を図るために、令和8年までを実施期間とする「厚木市一般廃棄物処理基本計画」等を策定した。	環境農政部	環境事業課
138	Ⅲ	共生	2	12	総合	ごみ減量化・資源化推進事業費	ごみ減量化・資源化推進事業費	1,105,031	1,108,244	生ごみの削減に向け、新たに学校給食から排出される食品廃棄物の減量化・資源化のモデル事業を実施する。製品プラスチックの資源化を図るため、モデル地区事業を実施するとともに、紙おむつの資源化に向けた調査を実施する。	環境農政部	環境事業課
139	Ⅲ	共生	2	12	総合	厚木愛甲環境施設組合負担金	厚木愛甲環境施設組合負担金	187,698	172,152	①厚木愛甲環境施設組合の運営及び施設建設に係る経費等を負担した。 ②新たな中間処理施設整備事業の事業用地を取得するため、関係部署と連携し、厚木愛甲環境施設組合を支援した。	環境農政部	環境事業課
140	Ⅲ	共生	2	12	総合	ふれあいプラザ再整備事業費	ふれあいプラザ再整備事業費	14,763	11,099	厚木市ふれあいプラザPFI事業者選定委員会にて、最優秀提案者を選定。落札者を決定し、事業契約を締結した。	環境農政部	環境事業課
141	Ⅲ	共生	3	12	総合	生物多様性生きもの調査推進事業費	生物多様性生きもの調査推進事業費	2,662	2,662	平成26年度から作成を続けてきた厚木市レッドデータブックを完成させるとともに、オオタカのモニタリング調査を実施し、市内の生物多様性の実態把握に係る取組を推進した。	環境農政部	環境政策課
142	Ⅲ	共生	3	13	総合	里地里山保全等促進事業費	里地里山保全等促進事業費	3,192	2,854	里地里山保全活動団体に対し活動費の補助を行うなど、里地里山の保全、活用に向けた取組を推進した。 ・団体への補助件数 7件	環境農政部	環境政策課
143	Ⅲ	共生	3	13	総合	里地里山保全等促進事業費	里地里山保全等促進計画改定事業費	1,900	1,628	令和2年度で計画期間が満了する厚木市里地里山保全等促進計画について、近年の里地里山に関する環境変化を踏まえながら施策等の全面見直しを行い、改定した。	環境農政部	環境政策課
144	Ⅲ	共生	-	13	経常	公園施設安心安全対策事業費	公園施設安心安全対策事業費	46,000	38,816	10公園10施設の遊具を更新した。	都市整備部	公園緑地課
145	Ⅲ	共生	4	13	総合	まち美化推進事業費	まち美化推進事業費	7,127	6,975	①自治会やボランティア団体等が実施する美化清掃への支援 ・参加団体 延べ146団体 ②毎年12月の第1日曜日に市内一斉で実施する美化清掃への支援 ・参加自治会数 213自治会	環境農政部	生活環境課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
146	Ⅲ	共生	5	13	神奈川県等と連携し、河川敷の樹林化対策や河床整理を進める。	総合	河川保全・再生事業費	河川保全・再生事業費	1,450	1,321	自然環境の保全・再生の活動を実施している河川愛護団体の支援を行うため、散策路の補修、樹木の伐採・伐根及び草刈等を行った。	都市整備部	河川ふれあい課
147	Ⅲ	共生	-	13	市民協働により草花の植栽を行う。	経常	河川愛護事業費	河川愛護事業費	11,507	10,981	河川愛護団体9団体により、市内一級河川の河川敷において草花の植栽や、除草等の河川環境の維持管理を行った。 また、相模川ローズガーデンの維持管理を行った。	都市整備部	河川ふれあい課
148	Ⅲ	共生	5	13	「県央相模川サミット六市町村クリーンキャンペーン」を実施し、河川美化意識の向上を図る。	総合	河川美化推進事業費	河川美化推進事業費	461	436	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、「県央相模川サミット六市町村合同クリーンキャンペーン」は中止した。	都市整備部	河川ふれあい課

#### IV 快適政策

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
149	IV	快適	1	13	本厚木駅南口駅前広場の拡充整備や再開発ビルの令和2年度の完成に向け、再開発組合が進める建設工事を支援するとともに、新たに自転車等駐車を整備する。	総合	(仮称)本厚木駅南口自転車駐車場整備事業費	272,000	271,620	自転車等駐車が整備されていない本厚木駅南口方面に新たな自転車等駐車を整備し、各方面からの利用者をバランスよく受け入れ、駅及び駅周辺施設利用者の一層の利便性の向上を図った。	協働安全部	交通安全課
150						総合	本厚木駅南口地区市街地再開発事業費	522,922	885,061	市街地再開発組合に対し、公共施設管理者負担金などを支出するとともに、技術的支援等を行い、令和3年3月に駅前広場拡充整備の事業を完了した。 ・工事内容: 舗装工事、道路付属施設工事、安全施設工事、ベDESTリアンデッキ工事	都市整備部	市街地整備課
151						総合	本厚木駅南口地区市街地再開発事業費	20,414	20,414	市街地再開発組合に対し、公共施設管理者負担金などを支出するとともに、技術的支援等を行い、令和3年3月に駅前広場拡充整備の事業を完了した。 ・工事内容: 道路付属施設工事、安全施設工事	都市整備部	市街地整備課
152						総合	本厚木駅南口地区市街地再開発事業補助金	285,000	603,600	市街地再開発組合に対し、必要な事業費の補助を行うとともに、技術的支援等を行い、令和3年3月に再開発ビルの整備事業を完了した。	都市整備部	市街地整備課
153	IV	快適	1	13	本市の玄関口としてふさわしい駅前広場や街区の再整備に向け、関係権利者の皆様との意見交換会や勉強会等を開催し、市街地再開発準備組合の設立に向け、具体的な整備内容を検討する。	総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	16,305	15,366	準備組合設立に向けた権利者の合意形成対応を行うため、個別訪問を実施した。 ・個別訪問件数 56件	都市整備部	市街地整備課
154						総合	本厚木駅北口周辺整備事業費	264	0	新型コロナウイルスの影響により、準備組合設立が次年度へ持ち越しとなった。	都市整備部	市街地整備課
155	IV	快適	1	14	愛甲石田駅については、交通環境を改善するため、北口広場の暫定整備を行うとともに、北口広場を中心とした整備構想策定に向け、地域の皆様と検討を進める。	総合	愛甲石田駅周辺整備事業費	79,000	31,227	①愛甲石田駅周辺のまちづくりに関する会議を5回開催した。 ・参加者数合計 130人 ②愛甲石田駅周辺整備に係る意向調査を実施した。 ・在住者 1,300通配布、507回収(回収率約39%) ・駅利用者 1,724通配布、415回収(回収率約24%) ③愛甲石田駅北口駅前広場暫定整備工事に着手した。	都市整備部	市街地整備課
156	IV	快適	1	14	中町第2-2地区については、多くの市民の皆様が気軽に立ち寄り、充実した時間を過ごすことができる「サードプレイス」の創出を目指し、中心市街地の新たな中核拠点となる図書館、(仮称)未来館、市庁舎等で構成する複合施設の設計に向けた準備を進める。	経常	子ども科学館運営事業費	24,418	21,734	①厚木市複合施設運営方針検討業務委託で、未来館・図書館の連携部分、市役所を含めた交流部分の事業内容、運営方法、フロア構成等の考え方を検討した。 ②未来館整備に係る先進事例の視察を行った。	こども未来部	青少年課
157						総合	中町第2-2地区周辺整備事業費	70,095	85,201	複合施設の整備について、サウンディング型市場調査等を行い、実施設計分割型DB+0方式とすることを決定し、公募型プロポーザル方式により基本設計等業務委託の事業者選定を開始した。	市街地整備担当	市街地整備課
158	IV	快適	1	14	歩行者、自動車等が安全かつ円滑に移動できる交通動線の確保に向け、関係機関と協議し、周辺交通アクセス整備を推進する。	総合	中町第2-2地区周辺交通アクセス整備事業費	30,000	5,386	交差点予備設計委託1件、整備工事2件を実施した。	道路部	道路整備課
159						総合	街路整備事業費	5,000	0	本路線が含まれている中町第2-2地区全体計画との整合調整に時間を要したため、事業進捗を図ることができなかった。	道路部	道路整備課
160	IV	快適	2	14	今後の人口減少や超高齢社会の進展、道路・交通や社会経済状況等の変化を見据え、本市の都市づくりの方向性を示す「都市マスタープラン」の改定を始める。	総合	将来都市構造構築事業費	3,400	3,646	前年度までの検討結果を踏まえて計画の素案を作成し、市民参加手続(意見交換会及びパブリックコメント)、厚木市都市計画審議会等における審議を経て、令和3年3月に「厚木市都市計画マスタープラン」を策定した。 ・委託業務内容 令和2年度厚木市都市計画マスタープラン改定及び関連計画等策定業務委託	まちづくり計画部	都市計画課
161	IV	快適	2	14	今後の人口減少や超高齢社会の進展、道路・交通や社会経済状況等の変化を見据え、コンパクト・プラス・ネットワークの考え方を基本とした「立地適正化計画」を新たに策定する。	総合	将来都市構造構築事業費	3,800	3,086	前年度までの検討結果を踏まえるとともに、防災指針についての検討を行い、素案を作成した。そして、市民参加手続(意見交換会及びパブリックコメント)、都市計画審議会等による審議を経て、令和3年3月に、立地適正化計画と地域公共交通計画を一体とした「厚木市コンパクト・プラス・ネットワーク推進計画」を策定した。 ・委託業務内容 令和2年度厚木市都市計画マスタープラン改定及び関連計画等策定業務委託	まちづくり計画部	都市計画課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
162	IV	快適	2	14	総合	将来都市構造構築事業費	総合都市交通マスタープラン策定事業費	8,288	7,728	前年度までの検討結果を踏まえて計画の素案を作成し、市民参加手続(意見交換会及びパブリックコメント)、厚木市地域公共交通会議等における審議を経て、令和3年3月に「厚木市交通マスタープラン」を策定した。 ・委託業務内容 令和2年度総合都市交通マスタープラン策定業務委託	まちづくり計画部	都市計画課
163	IV	快適	2	14	総合	酒井土地区画整理推進事業費	酒井土地区画整理事業補助金	633,000	633,000	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して事業費の一部に充てるための補助金を交付した。	都市整備部	まちづくり推進課
164	IV	快適	2	14	総合	酒井土地区画整理推進事業費	酒井土地区画整理関連道路水路整備事業費	8,000	4,799	土地区画整理施行地区外の必要な都市基盤整備(道路、水路)を進めるため、実施設計を実施した。	都市整備部	まちづくり推進課
総合					酒井土地区画整理推進事業費	酒井地区運営事業費	100	60	酒井土地区画整理事業を推進するため、関係機関との調整等を行った。	都市整備部	まちづくり推進課	
総合					街路整備事業費	本厚木下津古久線街路整備事業費	112,200	158,732	①都市計画道路本厚木下津古久線関連道路測量委託ほか測量委託1件、設計委託1件を実施した。 ②都市計画道路本厚木下津古久線街路整備工事及び都市計画道路本厚木下津古久線地盤改良工事(その2)(明許線越)を実施した。	道路部	道路整備課	
総合					街路整備事業費	酒井長谷線街路整備事業費	2,000	0	事業の実施にあたり、地権者との調整に時間を要したため、事業進捗を図ることができなかった。	道路部	道路整備課	
168	IV	快適	2	14	総合	森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理推進事業費	48,300	41,036	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して緑地の創出に係る公共施設管理者負担金及び国庫補助事業に係る負担金を支出した。	都市整備部	まちづくり推進課
総合					森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理推進事業費(その2)	0	45,334	計画的かつ充実した都市基盤整備に向けて、組合施行による土地区画整理事業の施行を促進するため、組合に対して国庫補助事業に係る負担金を支出した。	都市整備部	まちづくり推進課	
170	IV	快適	2	14	総合	森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理関連排水路整備事業費	130,000	191,301	施行地区外の都市基盤整備(排水路)工事を実施した。	都市整備部	まちづくり推進課
総合					森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東土地区画整理関連排水路整備事業費(継続費)	50,000	24,551	施行地区外の都市基盤整備(排水路)工事を実施した。	都市整備部	まちづくり推進課	
総合					森の里東土地区画整理推進事業費	森の里東地区運営事業費	348	181	森の里東土地区画整理事業を推進するため、関係機関との調整等を行った。	都市整備部	まちづくり推進課	
173	IV	快適	2	14	総合	土地区画整理推進事業費	山際土地区画整理推進事業費	11,766	231	事業の方向性について地権者組織と調整を図った。	都市整備部	まちづくり推進課
総合					土地区画整理推進事業費	山際北部土地区画整理推進事業費	14,526	18	地権者の合意形成のための会議開催及びたよりの発行を行い、地権者組織の支援を行った。	都市整備部	まちづくり推進課	
175	IV	快適	3	14	総合	住宅政策推進事業費	マンション管理推進事業費	6,760	3,878	①マンション管理相談を4回実施した。 ・相談件数 7件 ②マンション管理セミナーを開催した。 ・参加者数 11人 ③分譲マンション実態調査の実施した。(市内全域) ④要支援マンションフォローアップ調査を実施した。	まちづくり計画部	住宅課
176	IV	快適	3	15	総合	空き家等対策推進事業費	空き家等対策推進事業費補助金	10,000	6,830	空き家の所有者等に対し、老朽空き家の解体工事に要する費用の一部を補助した。 ・交付件数 14件	まちづくり計画部	住宅課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
177	IV	快適	3	15	総合	住居表示整備事業費	飯山地区住居表示整備事業費	5,343	4,675	チラシでの周知、全体説明会の開催及びアンケート調査を経て、地域住民や企業との合意形成を図り「飯山地区住居表示実施計画(案)」を策定した。 ・チラシ配布世帯数 約7,900世帯(2回) ・説明会出席者 約160名 ・アンケート配布数4,037枚、回答1,056枚 回答率26.2% ・実施区域面積約143.1ha 世帯数約3,505世帯 人口約7,285人	まちづくり計画部	まちづくり指導課
178	IV	快適	-	15	下水道事業会計	管渠建設費	公共下水道整備事業費	140,000	131,987	浸水対策を目的として、温水地区及び岡田4丁目地区において、雨水管渠の整備を実施した。	都市整備部	下水道施設課
179	IV	快適	3	15	総合	地域公共交通対策事業費(補正予算)	コミュニティ交通運行事業費(補正予算)	-	2,565	鳶尾、まつかけ台、みはる野地区で、令和3年3月8日からコミュニティ交通の運行をスタートした。 ・利用者数 135人 ・運行日数 14日間	まちづくり計画部	都市計画課
180	IV	快適	3	15	総合	本厚木駅舎改装事業費	本厚木駅ホームドア設置事業補助金	10,000 (R1年度繰越明許費)	10,000	鉄道事業者に対し、本厚木駅ホームドア設置事業に係るホーム鉄筋探査、電気室改良等附帯工事の経費の一部について、補助金を交付した。 また、1・2番線のホームドア設置本体工事の経費の一部について、補助金の交付を決定した。	まちづくり計画部	都市計画課
181	IV	快適	3	15	総合	生活道路整備事業費	生活道路整備事業費	600,000	636,909	生活道路整備の計画的な執行に向け、委託37件(測量26件、設計10件、土質1件)を実施した。また、道路拡幅・舗装・側溝整備等工事を30件実施した。	道路部	道路整備課
182					総合	街路整備事業費	厚木環状3号線街路整備事業費	281,000	271,398	①都市計画道路厚木環状3号線関連道路予備修正設計委託ほか3件の設計委託、3件のその他委託を実施した。 ②都市計画道路厚木環状3号線(第1-2工区)街路整備工事ほか3件の関連道路整備工事及び仮設道路整備工事を実施した。	道路部	道路整備課
183					総合	街路整備事業費	厚木環状3号線(第1工区)街路整備事業費(継続費)	100,000	337,011	平成29年度からの4か年継続事業の最終年度として、引き続き都市計画道路厚木環状3号線(第1工区)街路整備工事を実施し、工事完成した。	道路部	道路整備課
184					総合	街路整備事業費	厚木環状3号線(第2工区)街路整備事業費(継続費)	1,615,000	1,174,446	平成30年度からの4か年継続事業の3年目として、引き続き都市計画道路厚木環状3号線(第2工区)街路整備工事を実施した。	道路部	道路整備課
185					総合	街路整備事業費	厚木環状3号線(第4工区)街路整備事業費(継続費)	50,000	17,190	令和2年度から3か年の継続事業として、都市計画道路厚木環状3号線(第4工区)街路整備工事に着手した。	道路部	道路整備課
186					総合	街路整備事業費	本厚木下津古久線街路整備事業費	112,200	158,732	①都市計画道路本厚木下津古久線関連道路測量委託ほか測量委託1件、設計委託1件を実施した。 ②都市計画道路本厚木下津古久線街路整備工事及び都市計画道路本厚木下津古久線地盤改良工事(その2)(明許繰越)を実施した。	道路部	道路整備課
187					総合	街路整備事業費	酒井長谷線街路整備事業費	2,000	0	事業の実施にあたり、地権者との調整に時間を要したため、事業進捗を図ることができなかった。	道路部	道路整備課
188					総合	街路整備事業費	中町北停車場線街路整備事業費	5,000	0	本路線が含まれている中町第2-2地区全体計画との整合調整に時間を要したため、事業進捗を図ることができなかった。	道路部	道路整備課
189					総合	街路整備事業費	上今泉岡津古久線街路整備事業費	13,000	15,321	都市計画道路上今泉岡津古久線測量委託を実施し、詳細な現地データを取得した。	道路部	道路整備課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
190	IV	快適	3	15	交通の円滑化や安全性・快適性の向上を図るため、交差点改良や生活道路の整備を推進する。	総合	交差点等改良事業費	交差点等改良事業費	40,000	38,703	交差点改良等の計画検討を行うため、測量2件・設計3件の委託を実施した。 また、交差点改良工事を1件実施するとともに、交通の円滑化や安全性の向上を図るため、7か所でカラー舗装や路面標示等の工事を実施した。	道路部	道路整備課
191	IV	快適	3	15	歩道整備については、高齢者や障がい者に優しいバリアフリー化を進め、安全かつ快適な歩行空間の確保に努める。	総合	歩道整備事業費	歩道整備事業費	104,000	73,126	①4路線において、3件の測量委託及び3件の設計委託を実施した。 ②市道赤坂津古久環状線歩道整備工事ほか2件の歩道整備工事を実施した。	道路部	道路整備課
192	IV	快適	3	15	(仮称)厚木パーキングエリア・スマートインターチェンジについては、令和2年度上半期の開通を目指し、事業を推進する。	総合	スマートインターチェンジ整備事業費	スマートインターチェンジ整備事業費	-	561,283	①協議資料作成業務委託ほか3件の委託を実施した。 ②(仮称)厚木PAスマートインターチェンジ交差点改良工事ほか6件の工事を実施した。 ③中日本高速道路(株)が実施するスマートインター整備工事に対し、厚木市負担分として建設負担金の支払いを行った。 ・供用開始 令和2年9月26日	道路部	道路整備課
193	IV	快適	3	15	厚木秦野道路については、早期の整備促進に向け、引き続き、用地国債先行取得制度を活用し、事業推進を強力に後押しするとともに、関係自治体と連携し、国等への要望活動を積極的に行う。	特別会計	厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	厚木秦野道路用地取得事業費(用地国債)	990,250	863,767	圏央道・圏央厚木ICから新秦野ICまでの29.1kmを結ぶ自動車専用道路「厚木秦野道路」の早期整備に向け、国の用地国債先行取得制度を活用し、道路整備に必要な用地を国に代わって取得した。市が取得した用地は、4年以内に国が買い戻す。 ・取得筆数 40筆 ・取得面積 13,085.88㎡	道路部	道路管理課(国道調整担当)
194	IV	快適	1	16	広域幹線道路ネットワークを含めた将来的な道路整備を見据え、道路に関する総合的な方針を定めるため、新たに「(仮称)あつぎの道づくり計画」を策定する。	総合	あつぎの道づくり計画策定事業費	あつぎの道づくり計画策定事業費	6,000	5,280	計画及び整備プログラム(素案)に基づき、「あつぎの道づくり計画」の策定及び「道路整備プログラム」を作成した。	道路部	道路管理課
195	IV	快適	3	16	道路施設の維持管理については、定期的な点検を行い、施設の安全性を確保するとともに、施設維持費の平準化を図るため、新たに「道路維持管理計画」を策定する。	総合	道路維持管理計画策定事業費	道路維持管理計画策定事業費	3,000	2,750	橋梁・舗装・トンネル・横断歩道橋・街路樹など道路施設の老朽化対策等について、各施設ごとの長寿命化へ向けた計画を基に施設の点検や修繕実施時期に係る年度計画を定めた。	道路部	道路維持課
196	IV	快適	4	16	適切な事業承継を促進するため、新たに補助金制度を創設し、経営者の高齢化や後継者不足に悩む市内中小企業に対する支援を行う。	総合	中小企業活性化推進事業費	事業承継支援事業補助金	1,000	147	中小企業が事業承継に至るまでの初期診断やM&Aの仲介委託契約等に係る経費の一部を補助した。 ・交付件数 2件	産業振興部	産業振興課
197	IV	快適	4	16	市内企業や勤労者に寄り添った施策の方向性を定め、活発な商業活動やロボット産業の推進が図られるよう、新たな「産業マスタープラン」を策定する。	総合	商工業振興事業費	産業マスタープラン策定事業費	9,000	517	市内産業の継続的な振興によるまちの活性化を目指すために、三つの計画を一つにまとめた「第3次厚木市産業マスタープラン」を策定した。	産業振興部	産業振興課 商業にぎわい課
198	IV	快適	4	16	企業誘致については、新規企業の市内進出や既存企業の事業拡大を引き続き支援することにより、地域経済の活性化や雇用機会の拡大を図るとともに、持続可能な強い財政基盤の構築につなげる。	総合	企業立地元気アップサポート事業費	企業立地促進事務費	3,089	1,431	①企業立地審査会を開催した。 ・開催回数 2回 ②奨励措置を適用した。 ・条例措置による新規適用件数 3件 ③新たに本市への立地意向を有する企業の情報を収集し、パンフレットの送付や企業訪問を行った。 ・企業訪問 44社 ・市外企業へのパンフレット送付 2,000社	産業振興部	産業振興課
199						総合	企業立地元気アップサポート事業費	企業立地元気アップサポート事業奨励金	171,225	149,225	各種奨励金を交付した。 ・企業立地奨励金 12件 ・戦略産業奨励金 2件	産業振興部	産業振興課
200	IV	快適	4	16	商工会議所や商店会、大規模小売店舗と連携し、「にぎわい爆発あつぎ国際大道芸」等のイベントを契機とした、商店会の活性化に向けた取組を実施する。	総合	市街地商業活性化事業費	にぎわい爆発あつぎ国際大道芸開催事業費	10,500	0	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。	産業振興部	商業にぎわい課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
201	IV	快適	4	16	市民の皆様の利便性が向上するキャッシュレスシステムの導入を促進するとともに、アミューあつぎへの魅力あるテナント誘致に取り組むなど、にぎわいあふれるまちづくりを推進する。	総合	市街地商業活性化事業費	大規模小売店舗ネットワーク事業補助金	700	700	①買ウカウキャンペーンのフラッグを作成した。 ・作成枚数 500枚 ②宅記出張サービス情報誌『買い物おたすけ帳』を作成した。 ・作成冊数 2,500冊	産業振興部	商業にぎわい課
202						総合	商業活動振興事業費	商店会連合会振興費補助金	7,900	7,900	例年実施している歳末大売出し事業やイルミネーション設置事業等に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、密を伴う事業の代わりに福袋事業などの市内商店の商品詰め合せの販売事業を実施した。	産業振興部	商業にぎわい課
203						総合	商業活動振興事業費	かながわグルメフェスタ開催事業費	2,000	0	新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。	産業振興部	商業にぎわい課
204						総合	商業活動振興事業費	商業活性化セミナー事業費	500	500	コロナ禍においてインターネットを利用した商業の動向や活用方法についてのセミナーを配信形式で実施した。	産業振興部	商業にぎわい課
205						総合	市街地商業活性化事業費	にぎわいまちの魅力創造事業費	7,000	3,968	①「あつぎウィンターイルミネーション」を実施した。 ・LEDイルミネーション数 33,340球 ②「あつぎジャズナイト」 ・新型コロナウイルス感染症の影響で事業を中止した。	産業振興部	商業にぎわい課
206						経常	アミューあつぎ運営管理事業費	アミューあつぎ運営事業費	27,930	20,077	アミューあつぎ商業フロアの運営・管理を実施した。 ・来館者数(商業フロアのみ) 2,099,544人	産業振興部	商業にぎわい課
207	IV	快適	5	16	総合	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業費	飯山白山森林公園桜の広場周辺整備事業費	-	4,621	観光拠点である飯山白山森林公園桜の広場周辺エリアについて、観光地としての機能強化を図るため、検討委員会を3回開催し、実施設計を策定した。	産業振興部	観光振興課	
208	IV	快適	5	17	総合	観光宣伝事業費	観光資源体験事業費	300	0	新型コロナウイルス感染症の影響により、資源体験ツアーの実施を中止した。	産業振興部	観光振興課	
209					総合	観光宣伝事業費	観光プロモーション事業費	976	585	①本市の観光資源を効果的にPRするため、観光プロモーション動画を2本(各15秒)作成し、Instagramで25日程度広告配信をした。 ②大山ケーブル駅構内にPR電飾看板を設置し、大山からの誘客促進を図った。	産業振興部	観光振興課	
210					総合	シティセールス推進事業費	食ブランド推進事業費	286	161	厚木市あつぎ食ブランド選定委員会を開催し、あつぎ食ブランドの認定について審査を実施した。 ・更新申請数 10件 ・新規申請数 4件 ・合計認定数 55件	産業振興部	観光振興課	
211	IV	快適	5	17	総合	観光行事推進事業費	あつぎ鮎まつり開催事業費	62,000	0	新型コロナウイルス感染症の影響により、「第74回あつぎ鮎まつり」の開催を中止した。	産業振興部	観光振興課	
212	IV	快適	-	17	経常	予算事業なし	予算事業なし	-	-	都市農業振興計画に基づき、農地の保全・活用や、担い手の育成・確保、地産地消の推進等の農業振興施策について、農業者や関係機関等と協働して実施した。 また、新規就農者や認定農業者等の地域農業の中心となる経営体に対し、農地の利用集積を推進した。 ・農地利用集積面積 136.6ha	環境農政部	農業政策課	

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
213	IV	快適	6	17	林業については、森林環境譲与税等の活用により、森林の整備や木材利用を促進し、成長産業化や山崩れの防止、水源かん養など、森林の持つ多面的機能の向上を図る。	総合	林業振興事業費	枝打促進事業補助金	752	0	林業事業者が枝打ち整備のための調査を行ったが、土地所有者の同意が得られなかったことから、事業を見送った。	環境農政部	農業政策課
214						総合	森林振興事業費	除間伐促進事業補助金	5,677	791	森林の公益的機能の維持及び増進を図り、林木の健全な成長を促進するため、間伐等の造林事業を行う者に対し、補助を行った。 ・上古沢地内 4.77ha	環境農政部	農業政策課
215						総合	森林再生事業費	地域水源林整備事業費	43,398	28,527	地域水源林エリア内の森林で、荒廃の進んでいる森林の施策を行い、多面的機能の回復・増進を推進した。 ・確保 9.89ha ・整備 13.02ha	環境農政部	農業政策課
216						総合	森林再生事業費	森林環境整備促進事業費	8,000	12,599	新たな森林管理システムにより、森林経営や管理が行われていない森林所有者を対象に、経営管理に関する意向調査を実施した。 ・飯山地区 448ha	環境農政部	農業政策課
217	IV	快適	6	17	有害鳥獣対策については、ニホンザル等の適正な捕獲・追い払いや、群れの除去に取り組むことにより、農作物や生活への被害防止を強化してまいります。	総合	鳥獣等被害対策事業費	二ホンザル被害拡大防止交付金	17,000	16,000	「ニホンザル個体数調整」を実施し、煤ヶ谷群の1頭を捕獲。同群の除去が完了した。 ・対象群: 鷲尾群、煤ヶ谷群、経ヶ岳群の3群 ・鷲尾群、煤ヶ谷群の群れ除去が令和2年度までに完了。	環境農政部	農業政策課
218	IV	快適	7	17	中小企業の障がい者雇用及び就労機会の更なる拡大につなげるため、雇用奨励金を交付するとともに、ハローワーク等の関係機関と連携して企業を支援する。	総合	就労対策事業費	障害者雇用奨励交付金	5,205	5,214	障がい者を雇用する中小企業に対し、障害者雇用奨励交付金を交付した。 ・交付件数 97人	産業振興部	産業振興課
219	IV	快適	7	18	高齢者の雇用促進や就労機会拡大、企業の人材確保につなげるため、新たに高齢者継続雇用奨励補助金制度を創設する。	総合	就労対策事業費	高齢者継続雇用奨励補助金	9,854	2,635	高齢者を雇用している中小企業に対し、高齢者継続雇用奨励補助金を交付した。 ・交付件数 58社 117人(市内73人、市外44人)	産業振興部	産業振興課

## V 信頼政策

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課	
220	V	信頼	3	18	人口減少を克服し、人口の将来展望を実現するため、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。	総合	総合戦略策定事業費	総合戦略策定事業費	4,000 (R1年度繰越明許費)	2,851	第2期総合戦略の策定に向けた支援業務委託により、策定に係る課題等の整理や基本目標等の設定を行うとともに、庁内検討組織による検討や市民参加条例に基づく意見交換会及びパブリックコメントを実施し、第2期厚木市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定した。	政策部	企画政策課
221	V	信頼	1	18	企業や大学、団体の若い世代で構成する地方創生推進プロジェクトにおいて、「住みたい・働きたい・訪れたい」と思える魅力あるまちづくりに向け、本市の魅力の発信や交流の場の創出を推進する。	総合	あつぎの魅力創造・交流事業費	あつぎの魅力創造・交流事業費	7,500	4,740	「厚木市地方創生推進プロジェクト」において、市ホームページ及びアミューあつぎにて「#niceatsugi写真展」の開催や#niceatsugiフォトブックの作成、SNSや公共交通機関内での広告発信など、市内外を問わず、多くの方に本市の魅力を発信した。 また、出合いの場・交流の場創出として、コロナ後を見据えたオンラインセミナーを開催した。 ・オンラインセミナー参加者 33人	政策部	企画政策課
222	V	信頼	1	18	親世帯との近居・同居のための住宅取得・改修を支援し、若年層の定住を促進する。	総合	定住促進住宅取得等支援事業費	親元近居・同居住宅取得等支援事業補助金	20,000	18,900	市内に親世帯があり、市内に住宅を取得し市外から転入した子世帯に対し、住宅取得又は改修費用に係る経費の一部を補助した。 ①交付件数 32件 ・住宅取得補助 31件 ・住宅改修補助 1件 ②補助金活用による転入者数 94人	まちづくり計画部	住宅課
223	V	信頼	3	18	市民・商店・企業の皆様によるSDGsの取組を促進し、地域における相互のつながりを深めるため、スマートフォンアプリを活用した、SDGsつながりポイント事業を実施する。	総合	SDGs推進事業費	SDGs推進事業費	3,000	2,970	SDGsの普及促進と地域活性化のため、スマートフォンアプリ「まのこいん」を導入し、SDGsにつながる市民活動等に対して、市内店舗のサービス等に利用できるポイントを付与する「SDGsつながりポイント」事業を実施した。	政策部	企画政策課
224	V	信頼	1	18	関係市町村や団体等と連携し、新たに整備したアユ中育苗施設を核として、6次産業化、ブランド化を図るとともに、魚類の生息環境の向上等に取り組む。	-	予算事業なし	予算事業なし	-	-	アユ資源の増大、新規漁業者の確保・育成、遊漁者の増加策及び水産物としての消費拡大等の様々な取組を実施したことにより、漁業所得を向上することができた。 また、中間育苗施設を整備することにより、安定的に種苗を供給する体制を整えることができた。	環境農政部	農業政策課
225	V	信頼	2	18	観光や災害等に関する行政情報を発信するため、本厚木駅南口にデジタルサイネージを設置する。	総合	デジタルサイネージ設置事業費	デジタルサイネージ設置事業費	23,000	22,000	本厚木駅南口にデジタルサイネージを6基設置した。	市長室	広報課
226	V	信頼	3	18	気軽にインターネットに接続できる環境を提供するため、本厚木駅周辺に「Atsugi Free Wi-Fi」を増設する。	総合	公衆無線LAN整備事業費	公衆無線LAN整備事業費	3,638	3,198	市内3か所にWi-Fiを増設した。 ・本厚木駅南口エリア ・厚木南公民館 ・あつぎ郷土博物館	政策部	情報政策課
227	V	信頼	2	19	ホームページについては、近年の情報通信環境を踏まえながら、より利用しやすく、分かりやすいホームページを目指し、全面リニューアルに取り組む。	総合	ホームページリニューアル事業費	ホームページリニューアル事業費	48,250	29,590	①ホームページの全面リニューアルを行った。 ・公開日 令和3年4月1日 ②庁内関係各課で構成されるワーキンググループ会議を開催した。 ・会議の開催 2回	政策部	情報政策課
228	V	信頼	2	19	「現地対話主義」に基づく「自治会長とのまちづくりフリートーク」や「子育てコミュニティ」などを通して、市民の皆様のご意見を市政に反映する。	総合	市民対話事業費	市民対話事業費	57	0	①自治会長と市長とのまちづくりフリートークを書面開催した。 ②子育てコミュニティ、市長の移動談話室、市長のぶらり訪問トークは、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止した。	市長室	広報課
229	V	信頼	2	19	市民自治推進組織の活動を引き続き支援するとともに、「市民参加条例」や「市民協働推進条例」の適正な運用を図る。	総合	コミュニティ推進事業費	地域づくり推進事業補助金	17,101	11,651	市民自治推進組織の設置地区を10地区から12地区に拡大し、事業支援及び点検を行った。	協働安全部	市民協働推進課
230	V	信頼	3	19	本市を取り巻く社会情勢の変化や多様化するニーズに対応するため、「あつぎ行政経営プラン実施計画」に位置付ける取組を推進するとともに、引き続き外部評価を実施する。持続可能な経営基盤を確立するため、「第7次行政改革大綱」を策定する。	総合	行政改革推進事業費	行政改革推進事業費	2,064	1,177	①8月29日に市民参加型外部評価を実施した。 ・対象事業 6事業 ②第7次厚木市行政改革大綱を策定した。	政策部	行政経営課

No.	基本政策	基本施策	施政方針掲載ページ	施政方針掲載内容	編成区分	主な親事業名	主な子事業名	令和2年度当初予算額(千円)	令和2年度決算額(千円)	主な実績内容	令和3年度部等名	令和3年度担当課
231	V	信頼	3	19	総合	公共施設最適化推進事業費	公共施設最適化推進事業費	24,530	23,310	①公共施設最適化基本計画の対象施設について、施設類型ごとの課題や今後の方向性を整理した。 ・対象施設 267施設461棟 ②令和3年度から令和14年度までの12年間に更新時期を設定する施設について、具体的な適正配置の対象施設や対応方針を整理した。 ・対象施設 46施設47棟	政策部	行政経営課
232	V	信頼	3	19	総合	行政改革推進事業費	RPA等導入事業費	7,000	5,328	業務の効率化、生産性の向上を図るため、市民税特別徴収異動届入力業務にRPAを導入した。	政策部	行政経営課
233	V	信頼	-	19	-	【歳入事業名】 ふるさと納税寄附金	-	【歳入事業】 1,000,000	1,016,461	ふるさと納税制度を活用した「あつぎ元気応援寄付金」により、収入を確保した。 ・寄付件数(団体を除く) 9,082件	財務部	財政課
234	V	信頼	-	19	-	【歳入事業名】 財政調整基金利子	-	【歳入事業】 16,920	17,983	財政調整基金の債券運用等により収入を確保した。 ・年度末債権運用件数 30件 ・年度末金銭信託運用額 3,000,000千円	財務部	財政課
235	V	信頼	-	19	経常	職員給与費 会計年度任用職員事務経費	職員給与費 会計年度任用職員事務経費	135,629	106,944	第2次厚木市定員管理方針を策定し、将来を見据えた総合的な視点で定員管理を行うとともに、市民サービスの維持・向上を図りつつ社会状況の変化にも対応した効率的な行政運営を進めることができる執行体制の構築を行った。 また、経験豊富な専門職の任期付職員を採用した。 ・保育士 3人 ・保健師 1人 ・国際交流担当 1人 職員の産前・産後休暇及び育児休業等への対応のため、会計年度任用職員を採用した。	総務部	職員課 行政総務課
236	V	信頼	-	20	経常	予算事業なし	予算事業なし	-	-	御遺族に対し、支援窓口(ご遺族サポートコーナー)を設置した。 ・窓口対応 141件 ・電話対応 98件	市民健康部	市民課
237	V	信頼	3	20	総合	情報化推進計画策定事業費	情報化推進計画策定事業費	3,480	3,450	「厚木市情報化推進計画(2021~2026)」を策定した。 ①意見交換会を実施した。 ・参加者数 16人 ②パブリックコメントを実施した。 ・意見の件数 10件	政策部	情報政策課
238	V	信頼	-	20	-	予算事業なし	予算事業なし	-	-	①相模川流域における水害対策を更に強化するため、構成市町村及び県による意見交換会及び城山ダムの視察等を行った。 ②新東名高速道路の全線開通を見据えた観光振興を推進するため、広域行政連絡会において令和元年度に策定した「広域観光振興戦略」に基づいて、各事業に取り組んだ。	政策部	行政経営課
239	V	信頼	4	20	総合	国内交流推進事業費	国内友好都市受入派遣事業費	7,556	64	①糸満市の語り部によるオンライン平和講話を実施した。 ・参加者数 厚木市在住小・中学生20人 ②国内友好都市のPRを実施した。 ・国内友好都市PR写真展(本厚木駅前東口地下道ロードギャラリー及び中央図書館) ・秋田県横手市との友好都市締結35周年記念特別展示 ・北海道網走市との友好都市締結15周年記念特別展示 ④友好都市職員向け厚木市物産販売を実施した。 ・購入者数 628人	政策部	企画政策課
240	V	信頼	-	20	経常	職員事務経費	職員事務経費	281	74	秋田県横手市と職員相互派遣を実施し、職員の資質向上、双方の円滑な行政運営に資するとともに連携・交流の強化を図った。	総務部	職員課



令和2年度施政方針  
取組実績一覧

令和4年2月発行

発行 厚木市

編集 厚木市政策部企画政策課

〒243-8511

神奈川県厚木市中町3丁目 17 番 17 号

電話 (046)225-2455(直通)

ホームページ URL <https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/>